

DON HIBISCUS PRESENTS

ドン・ハイビスカスの ちょうせんじょう

とろびかるが あぶない。

かんぜん こうりやく ガイド

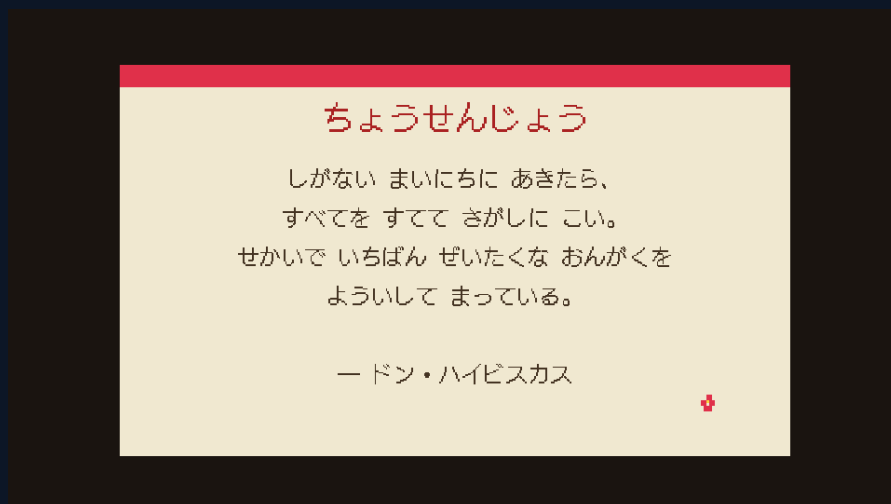
COMPLETE WALKTHROUGH – HOW TO SURVIVE THE DARE

※ この さっしには こうりやくの すべて（ネタバレ）が かかれています。
なんども しんでから ひらくのが、この げーむへの れいぎ です。

あそべるばしょ： <https://donhibiscus.com/#challenge>

1. このゲームについて

『ドン・ハイビスカスの挑戦状』は、1986年の伝説的な問題作『たけしの挑戦状』のゲームマナー（理不尽な手順、実マイクでのカラオケ、地図の儀式、即死の数々）へのオマージュとして作られた横スクロール・アクションアドベンチャーです。ある朝、しがないサラリーマンのあなたに、神出鬼没のマリンバ奏者ドン・ハイビスカスから挑戦状が届きます。すべてを捨てて南の島へたどり着き、「客一人だけの伝説のライブ」に招かれることがゴールです。



すべてはこの一通から始まる。差出人はあの男。

操作方法

← →	歩く
↓	しゃがむ（ヘソクリ探し・洞窟への入り口・重要動作）
Z / Enter	話す・調べる・店に入る・決定
X	パンチ／キャンセル（カラオケ連打にも使用）
S	サブ画面（持ち物確認。開閉すると……？）

セーブについて 進行は自動セーブされます（店を出た時と5秒ごと）。死んでもZキーで「つづき屋」から再開できます。本家と違って、電源を切っても消えません。

2. 画面の見方と まちの あるきかた



トロピカルどおり。左上:体力ハート／中央:現在地／右上:所持金。建物の扉の前でZ。

1. 画面右端・左端まで歩くと となりの まちへ移動（トロピカルどおり ⇄ よいよい横丁）。
2. 扉の前で **Z** を押すと店に入る。店の中はメニュー選択式。
3. まちには **チンピラ** がうろつく。触れるとダメージ。 **X** のパンチ2発で撃退（たまに5千円落とす）。
4. 警官をパンチすると その場で逮捕＝即ゲームオーバー。青い制服には近づいて殴らないこと。

クリアに必要な「捨てるもの」チェックリスト

☐ 会社（辞表を出す） ☐ スマホ（解約する） ☐ スーツ（アロハに着替える）

この3つが揃わないと空港で必ず止められます。とくに会社を辞めずに強行搭乗すると連れ戻されてゲームオーバー。

3. 攻略チャート 第1章 ぜんぶ すてる（にほん編・前半）



じたく。まず最初にやるべきことがここにある。

1. 【最重要】 よいよい横丁のじたくへ行き、**スマホを かいやくする**。違約金は**所持金の4分の3**—だから貯金がない最初のうちに解約するのが正解。全財産を稼いだ後にやると航空券が買えなくなる（その場合はパチンコで取り返すしかない）。
2. トロピカルどおりのトロピカル商事へ。**うえきばちの まえで しゃがむ**でヘソクリ+10万円。
3. **しゃちょうと はなす**でボーナス+20万円（辞めた後では貰えない。順番注意）。
4. **じひょうを だす**→「やめる！」で退職金+50万円。これで自由の身。
5. みなみや洋品店でアロハシャツ購入（8千円）。スーツを脱ぎ捨て、主人公の見た目も変わる。
6. カルチャーくらぶで**パラセイリングこうぎ**を受講（3万円）。南の島で必須。
7. とうきょうぎんこうで預金をおろす+5万円（残高はゼロに）。

ポイント お金の収支はギリギリに設計されています。パチンコたまたまデールは実は期待値プラスなので、資金計画を誤ったときの救済に使えます。ただし沼にはまって知りません。

第2章 スナックなみまくら（にほん編・後半）



よいよい横丁のスナック。ママ、謎の老人、そしてカラオケ。

1. **のみものを たのむ**（1千円）。注文の選択肢は「もらおうかな」→「いれないで」→「そうしようかな」。ふざけた聞き返しに耐えること（本家の酒注文へのオマージュ）。
2. **カラオケを うたう**（1回500円）。マイクに向かって本当に声を出すと「こえ」ゲージが上がり、「もりあがり」が満ちれば成功。マイクを許可しない場合はX連打で歌える。3回成功させると店中が拍手し、老人がこちらを見る。
3. **ろうじんと はなす**→昔マリンバ弾きに貰ったというしろいちずを入手。ただし何も書かれていない。



カラオケ画面。下のバーが声量、上のバーが「もりあがり」。曲はもちろんトロピカル・ソニック。

第2章 つづき ちずの ぎしき



地図をラムに浸けたら、30秒間なにも押さずに待つ。時間が表示されるのが唯一の良心。

1. **ちずを ラムに つける**を選ぶ。ここから30秒間、キーもマウスも一切さわらないこと。1回でも押すと「さわ
るな！」と怒られて最初からやり直し（本家の「日光に当てて放置」オマージュ。5分でないだけ感謝）。
2. 浸け終わったら **マイクに むかって**
さけぶ。さけびメーターを振り切ると、声の振動で文字が浮かぶ——『みなみのうみ ヒバナルとう。そこから
だい4の しまへ。やまの ちょうじょうで しゃがめ。—D.H.』
3. もう一度 **ろうじんと はなす**と「わしを なぐってくれ！」と頼まれる。**なぐる**を選ぶと老人は大喜びで元気に
なり、こづかい+1万円。（本家では問答無用で殴る場面。本作の老人は殴られたがっている）

第3章 しゅっこく

1. トラベルヤングニでこうくうけんを購入（30万円。地図解読前は売ってもらえない）。
2. バスのりばから空港へ。ここで所持品検査ならぬ「人生検査」——会社を辞めていないと機内アナウンスで連
れ戻されゲームオーバー。スマホ未解約・スーツのままでも搭乗拒否。

第4章 ヒバナルとう



南の島に到着。円はただの紙になる。

1. りょうがえじょで円をヒバナルドルに両替（1000円=HB\$1。全額強制。この円は「タダノ カミ」）。
2. みやげやでぬいとりの
ハンカチ（HB\$50）、そうびやですいとう（HB\$30）とみずでっぽう（HB\$80）を購入。3つとも必須。
3. リゾートセンターでパラセーリングを申し込む（講座未受講・水鉄砲なしだと断られる）。

第5章 パラセーリング（アクション面）



↑↓で高さ調整、Xで水鉄砲。カモメに触れるとダメージ。島の上で↓を押し込んで着水する。

1. ↑↓で高度調整、Xの水鉄砲でカモメを撃ち落とす。当たると体力が減り、ゼロで墜落。
2. 眼下に「だい1のしま」から順に島が流れてくる。降りるのはだい4のしまだけ。画面下の「いまだい〇のしまのうえ！」表示を見て、↓で急降下して着水。
3. 違う島に降りるとゲームオーバー（カニと余生を過ごすことになる）。海に落ちてもゲームオーバー。通り過ぎてても、もちろんゲームオーバー。

第6章 ドンドコとう



最後の島。右のドンドコ山の頂上が目的地だが、その前にやることがある。

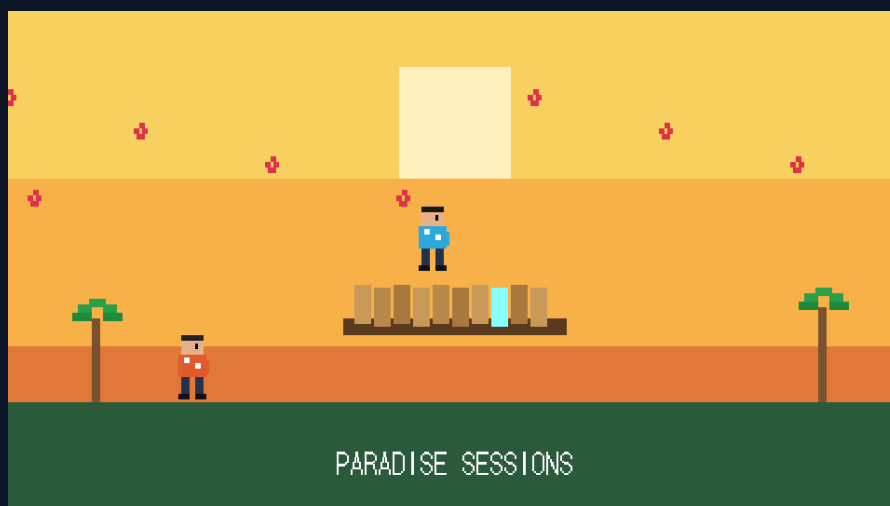
1. せいなる ほこらの仙人に**すいとう**を **わたす**→
お礼に**ほんやくノート**。これで島民のヒパナル語（デーン＝とても、など）が判読可能に。
2. むらびとの いえで**ハンカチ**を **おくる**→「ハイビヤーン！！」と大喜びされ、せいなる **いし**（虹色の鍵盤のかたち）を貰う。
3. ドンドコやまの ちょうじょう（▲ちょうじょう の位置）で**↓（しゃがむ）**——足元が開き、洞窟へ落ちる。挑戦状の地図の指示どおり。しゃがまない限り何も起きない。

第7章 どうくつ ～ エンディング



地下3層の穴選び。「せいなる いし」を持っていると正解の穴がかすかに光る。

1. 各階に3つの穴。正解は上から「2ばん」→「1ばん」→「3ばん」。ハズレの穴はイガイガでダメージを受けて戻される。せいなる石を持っていれば正解の穴の下が点滅するので、落ち着いて見ること。
2. 最深部には鍵盤が1枚欠けた大マリimba。**せいなる いし**を **はめる**——洞窟全体が楽器のように鳴り響き、壁が開く。



夜明けのパラダイス・セッションズ。客席はあなたひとり。

エンディング ドン・ハイビスカスが現れ、「ごうかくだ」と告げて、世界で一番贅沢なライブが始まります。最後まで遊んだあなたへの一言も、ちゃんと用意されています。えらいっ！

補遺 しってると たすかる こと



倒れてじたばたしている間が復活のチャンス。

- ・ふっかつコマンド：体力ゼロで倒れてじたばたしている間に、**Zを押しながら Xを3回**。ぴったり3回で復活（体力3）。**4回以上押すと欲張りすぎで即死**。本家の「Aを押しながらB3回」の完全オマージュ。
- ・セレクトわざ：まちで**S**のサブ画面を開いて閉じると、なぜか敵が消える（警官は消えない）。本家の有名な裏技より。
- ・パチンコたまたまデール：1万円賭けて45%で2万5千円。期待値プラスの救済措置。スマホ解約のタイミングを間違えた人の最後の希望。
- ・ヒバナル語：翻訳ノート入手前の島民の言葉は雰囲気を楽しむもの。「トロピデーン」はこんにちは。
- ・ゲームオーバー鑑賞：死因ごとに違う嫌味と、ランダムな追い打ちの一言が出ます。全部見るのも一興。
- ・ひるね：じたくの**ひるねを する**で体力全回復。無料。

クレジット

このゲームは、ビートたけし氏監修『たけしの挑戦状』（1986年・タイトー）が遺した「理不尽もまた遊び」という精神への敬意をこめたオマージュ作品です。本作の登場人物・団体・島・言語はすべて架空のものです。カラオケはご近所の迷惑にならない音量で。

DON HIBISCUS NEVER DIE